

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 8 年 6 月 22 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和5年度から令和7年度		
会 社 名	有限会社下里組		
住 所	〒399-8602 長野県北安曇郡池田町大字会染8362-1		
代 表 者 名	下里裕正		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地	
担 当 部 署			
担 当 者 名	下里裕正		
連 絡 先	T E L	0261-62-9367	
	F A X	0261-62-9458	
	電子メールアドレス	simosato@dhk.janis.or.jp	
ホームページアドレス	http://www.		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	7 年度目標値	7 年度実績値	6 年度実績値	5 年度実績値
総排出量の推移 (①・kg・m ³)	300	625.7	571.25	756.9
リサイクル量の推移 (①・kg・m ³)	300	623.2	571.25	756.9
売上高の推移 (円)	150,000,000	187,590,000	171,550,000	118,440,000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- ・型枠材など、極力メタルフォーム等再利用可能なものを使用した。また残存型枠を使用し残材が少なくなるよう施工した。
- ・資材発注に際し、残材を少なくするよう計画し発注した
- ・現場では、産業廃棄物の分別を徹底した。
- ・現場の掲示板に、産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理方法を記入し、付近住民に情報公開を行った。
- ・資材の梱包材の紐類を保管しておき、資材整理に活用した。
- ・現場毎、担当者が処理場へ行き、許可内容・処理施設の状況等の確認を行なった。
- ・書類の両面印刷に取り組んだ。
- ・社内文書はミスパ rint 用紙の裏面を使用した。また回覧文書等はパソコンの共有ホルダーをに送り印刷をできるだけ少なくした。
- ・現場発生 of 土砂は指定のないものは自社置き場にストックし、再利用を行った。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	年度 目標値	7 年度 実績値	6 年度 実績値	5 年度 実績値
再生砕石		100	100	100
アスファルト合材		100	100	100
全 体		100	100	100